

研究対象者の皆さんへ 「“わが子”の可愛さを誘発する子どもの顔貌の検討」へのご協力をお願い

研究計画書番号: 2024-I-001

倫理委員会承認日: 2024 年 4 月 15 日

作成日: 2024 年 3 月 30 日作成 (第 3 版)

はじめに

この説明文書をよくお読みになり、十分考えたうえで、研究に参加していただくかどうかをあなたの自由な意思で決めてください。参加に同意されない場合でも、不利益を受けることは一切ありません。また、研究に参加された後でも、途中でやめたいと思われた場合にはいつでもやめることができます。以上のことをふまえ、わからない言葉や表現、疑問・質問などがあれば、どんなことでも構いませんので遠慮なくお聞きください。

1. 医学系研究について

病気の診断や治療は、これまでさまざまな研究により進歩して今に至っています。この診断や治療の方法の進歩のための研究には、患者さんや健康な人を対象に実施しなければならないものがあります。このような患者さんや健康な人に参加していただき行われる研究を「医学系研究」と呼びます。医学系研究にはいろいろな種類がありますが、今回ご説明する研究は「観察研究」と呼ばれるもので、質問紙やインタビューなどを用いてデータとして集める（観察する）ものです。このデータを分析することにより、医療者が支援する対象の理解やよりよい支援方法の開発に役立てることを目的としており、あなたのデータを利用させていただくことが、今回の研究でお願いすることです。医学系研究は国が定めたルールに従って行われ、参加される患者さんや健康な人が不利益を受けないよう、倫理委員会※により十分検討されて承認され、研究機関の長により実施が許可されています。

※倫理委員会: 患者さんや健康な人の安全を守る立場から、研究の実施や継続について、専門家や専門外の方々により科学的および倫理的観点から審議を行う委員会です。倫理委員会の手順書、委員名簿、委員会の議事要旨等の情報は下記のホームページに掲載されていますのでご参照ください。

・名称	: 東北大学大学院医学系研究科倫理委員会
・設置者	: 国立大学法人東北大学大学院医学系研究科長
・所在地	: 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
・ホームページアドレス	: https://www.rinri.med.tohoku.ac.jp/portal/

2. この研究の背景について

現代の子育て世代は、母親の約 7 割が末子が 1 歳児であっても就労していたり、7 割以上の父親は育児も母親と同じくらい行いたいと希望しています。そのため、子育てをしながら働いている労働者に対し、男女に関係なく、仕事と家事育児の両立支援が重要です。近年、母親の就労、父親の育児参加は社会が肯定的に捉えられるようになってきましたが、個々の職場環境での周囲の理解・協力は十分とはいいがたいです。そこで、私たちは、VR を用いて生後 1 年までの子どもの育児を体験し、その体験から引き起こされる感情（児への愛おしさ、育児の楽しさ、仕事との両立の葛藤・焦燥感など）を味わうことで、子育てをしながら働いている労働者へ同じ職場で働く者としてどう支援できるかを考える教育プログラムを開発しようとしています。

この教育の成功にはどれだけ没入できる VR に作りこむかがかかっており、その重要な要素が再現する子どもの顔（VR 体験者が可愛さ、親近感を抱く顔）になります。人は幼い動物が持つ身体的特徴にかわいいと感じ、保護したいという気持ちを抱くといわれており、白人が好む乳児の顔については研究がされてきていますが、日本人ではほとんど調べられていません。そのため、日本人が、顔のどの部位に自身／配偶者との類似性を見つけ親近感を抱きやすいのか、各部位がどのような形であれば可愛い／愛おしいと思うのかは、わかっていません。

3. 研究の内容・期間について

1) 研究の目的について

今回の研究では、1～5 歳の子どもの育児中の夫婦において、新生児期から乳児期の経過の中で、親がわが子に自己投影を認識する顔貌の要素や顔貌から抱く感情について、児の成長に伴う変化や、夫婦間での違いを明らかにすることを目的としています。

2) 研究への参加基準（候補として選ばれた理由）

研究に参加いただけるのは、以下の項目にあてはまる方です。しかし、同意いただいた後でも検査の結果によっては、参加いただけない場合もありますのでご了承ください。以下の項目に該当する方がこの研究に参加いただけます。

- (1) 自身と血縁関係にある末子が 1～5 歳である
- (2) 出生時～生後 12 か月は該当する児と同居していた

ただし、日本語の読み書きができない方はこの研究に参加いただけないことになっています。

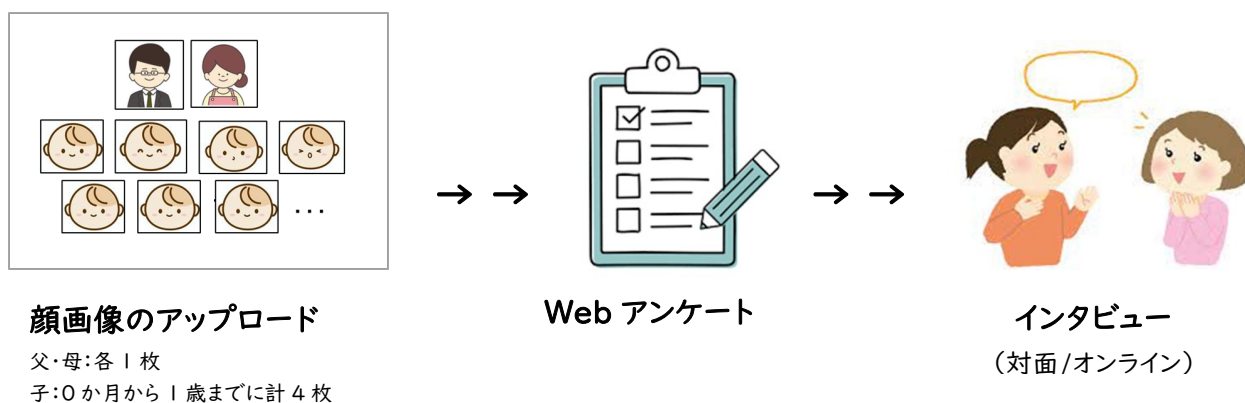
3) 実施予定期間と参加予定者数

この研究は、研究実施許可日から 2026 年 3 月まで行われ、30 組の夫婦の参加を予定しています。（ここでは、便宜上、婚姻関係に関係なく、生物学的に父親・母親の組み合わせを夫婦と呼びます）

4) 研究の方法および観察・検査スケジュールなど

- ① 大学内の電子的配信で研究に関心を持ってくださったご夫婦には、適格基準のスクリーニングのためのウェブ問診に回答いただきます。（所要時間：3 分）
- ② 研究対象者に該当すると判断された方には、研究説明書、研究同意書、研究撤回書の 3 点が掲載されているウェブの情報と、仮研究 ID をメールにて送付します。
- ③ ご夫婦は、各自で、ウェブ上にアクセスし、研究説明書をよく読み、同意する場合は、電子媒体に、仮研究 ID とお名前の入力とともに、説明文書の内容理解に関する問いと研究同意に関する問いのいずれにも「はい」をチェックして送信してください。（所要時間：10 分）
- ④ 後日、研究者から研究 ID、調査手順の説明書と、調査用ウェブ情報のメールを受け取り、研究対象夫婦のどちらか一方が代表して、顔画像（母：1 枚、父：1 枚、子：出生直後、生後 3-4 か月、生後 6-7 か月頃、生後 12 か月頃の 4 枚）を 1 つのフォルダにまとめて指定されたパスワードをかけ、グーグルドライブ上にアップロードしてください。グーグルフォームへの研究 ID の入力とアンケートの回答は、ご夫婦それぞれで行ってください。（所要時間：10 分）
- ⑤ 後日、ご夫婦それぞれで別に、ウイメンズヘルス・周産期看護学分野内の研究室での対面あるいはオンラインで、インタビューを受けていただきます（所要時間：15 分）。その際、ご本人確認のために身分証明書を画面上に提示してくださ

い。インタビュー内容は IC レコーダーあるいはオンライン会議システムを用いて音声データあるいは動画画像として保存した後、逐語録を作成させていただきます。



5) 研究参加により予想される利益と不利益・負担

<予想される利益>

研究対象者には本研究に参加することで直接の利益は特にありません。ただし、本研究は、職場の上司や同僚に対して、育児中の労働者への理解・支援を促す VR 教材作成の一部であることから、教材が完成した際にはその教材を用いた教育による利益を間接的に受ける可能性があります。

<不利益・負担>

提供いただく子どもやご自身の顔画像が第3者に渡る可能性があります。それを防ぐために、本学が使用するグーグルドライブにパスワードをかけてアップロードをしてもらいます。ファイルがアップロードされ次第、研究者はダウンロードして外付けハードディスク保存し、グーグルドライブからは速やかに画像を削除します。細心の周囲を払って対策することで、画像が第3者に渡らないことをお約束します。

4. 研究への参加の自由と同意撤回の自由について

- 1) この研究への参加はあなたの自由です。この説明文書をよく読んでいただき、ご家族と相談するなど十分に考えたうえ、この研究に参加するかどうかをあなた自身の自由な意思で決めてください。もし、ご不明な点があれば遠慮なくお尋ねください。参加に同意していただける場合には、電子媒体の「はい」にチェックをお願いします。もしお断りになっても、学業や仕事に不利な扱いを受けることは決してありません。
- 2) 研究の参加はいつでも取りやめることができます。この研究の参加の途中であっても、いつでも参加を取りやめることができますので、ご遠慮なく担当者にお知らせください。
- 3) この研究への参加を希望しない場合や、研究の途中で参加をとり止める場合、学業や仕事に何ら不利益を受けることはありません。
- 4) 同意を撤回された場合、それまでに得られた情報（データ）については、個人が特定できない形でこの研究の情報として使用させていただきます。もし、全ての情報を使用してほしくない場合には、その旨を担当医師にお伝えください。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合やデータ等が完全に個人が特定できな

い場合などには、廃棄できないこともあります。

5. 個人情報の保護・研究結果の取扱いについて

研究はあなたの個人情報を守った上で行われます。

- 1) この研究で得られたデータは、お名前など個人を特定できる情報を削除して研究用 ID に置き換え、すぐに個人を特定できないように加工して管理します。研究の結果は、学会や医学雑誌等にて公表される予定ですが、その際もあなたのお名前や個人を特定する情報に関わる情報は使用いたしません。
- 2) 研究に参加された場合、この研究が適正に行われているかどうかを確認するために、研究の関係者（当研究機関）が、あなたの情報を閲覧することになります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務が課せられていますので、あなたの名前などの個人情報にかかわる情報は守られます。
- 3) 本研究では、Google 社のクラウドサービスを利用し、あなたのデータを保管します。Google 社のクラウドサーバの設置場所については以下のページをご覧ください。Google 社のクラウドサーバの設置場所に関する情報が更新された場合も以下のページに掲載されます。（<https://cloud.google.com/about/locations>）
- 4) この研究で行う解析は、現時点ではその意義や精度が保証されているものではないため、結果はお知らせいたしません。

6. 研究資金と利益相反（企業等との利害関係）について

東北大学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、説明文書において企業等との利害関係の開示を行っています。使用する研究費はウィメンズヘルス・周産期看護学分野の運営費交付金です。外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたくて研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

7. 研究への参加が中止となる場合について

研究中であっても、以下の場合には研究を中止させていただきます。また、この研究に関連してそれまでに集められたあなたのデータは、あなたからの特別な要望がない限り使用させていただくことをご了承ください。

- 1) あなたがこの研究への参加を取りやめたいと申し出たとき
- 2) 途中であなたがこの研究に参加できる人に当てはまらないことがわかったとき
- 3) 研究全体が中止となったとき
- 4) 担当者が研究をやめたほうがよいと判断したとき

8. 将来の研究のために用いる可能性／他の研究機関に提供する可能性

あなたから提供された顔写真を、3年以内に、育児体験VR教材の開発研究の中で、顔合成に関するAI技術の作成に二次利用する可能性があります。インタビュー中の動画は二次利用しません。現時点で、将来的な二次利用を拒否したい場合は、研究同意書の中で将来的な二次利用について「いいえ」をチェックしてください。今回拒否されなかったからといって勝手に利用することはありません。利用する場合は、その研究計画が倫理委員会で承認された上で、皆さんに文書による再同意のご説明を行い、研究利用、顔画像の肖像権と作成するVRの著作権の移譲について同意くださった方だけの顔写真を使用します。もし、あなたの意思が変わった場合には、いつでもお伝えください。あなたのデータの利用を速やかに停止します。ただし、あなたからお申し出があった時点で、既にデータが研究及び開発に利用されていた場合には、その利用を停止することはできません。

9. 研究に関する費用について

調査にかかる費用は研究費を使用しますので、費用をお支払いいただく必要はありません。また研究に協力していただいたことに対して一人当たり1,000円相当のAmazonギフト券をお支払いいたします。調査を完遂されなかった場合の謝金の支払いは行いません。

10. あなたに守っていただきたい事項について

あなたがこの研究に参加されている間、次のことを守ってください。

1) 都合により、決められた日にインタビュー調査ができなくなった場合には、必ず担当者にご連絡ください。

11. 研究に関する情報公開および資料閲覧方法

この研究の概要については、データベース(UMIN-CTR)などに登録はいたしません。この研究の方法等を研究説明書以上に詳しくお知りになりたい場合は、担当者にご連絡ください。個人情報に関わる部分や研究の独創性確保に支障のない範囲でお見せいたします。

12. 研究体制

研究責任者：東北大学大学院医学系研究科ウイメンズヘルス・周産期看護学分野 教授 吉田美香子

13. 相談窓口

その他、研究についてわからないこと、心配なことがありましたら、相談窓口にお問い合わせください。

(現時点で特定されない研究については実施が未定のため、他の方の個人情報については個人情報保護のため、知的財

産については知的財産保護のため、お答えできないことをご了承ください。)

研究責任者・担当者: 吉田美香子 (ウィメンズヘルス・周産期看護学、教授)

【連絡先】東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学

住所 : 〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

E-mail : mikako.yoshida.e2@tohoku.ac.jp

電話番号 : 平日日中 022-717-7915